

令和7年度  
埼玉県幸手市  
企業版ふるさと納税について



# 企業版ふるさと納税制度

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人税の控除などが受けられる制度です。令和9年度までの時限の制度となっています。

## （１）企業様のメリット

### 社会貢献

- ・ 幸手市の取り組みを通じた SDGs の達成
- ・ 地域貢献の取り組みの PR
- ・ 幸手市とのパートナーシップの構築

### 税制優遇

法人関係税から寄附額の最大 6 割を税額控除、損金算入による寄附の軽減効果（寄附額の約 3 割）を含め、**最大で寄附額の 約 9 割が軽減** されます。



## （２）注意点

- ・ 本社が幸手市にある場合は、本制度の対象外です。本社とは、税法上の主たる事業所のことをいいます。
- ・ 寄附額の下限は 10 万円です。
- ・ 寄附への経済的な見返り(見返りとしての補助金など)は禁止されています。
- ・ 寄附を行った企業が幸手市と契約を行うことは可能ですが、寄附金を充当する事業を、寄附を行った企業が一社指名で請け負う際には、企業名の公表を行う必要があります。



## お問い合わせ・お申し込み

幸手市役所総合政策部財政課

〒340-0192 埼玉県幸手市東四丁目 6 番 8 号

TEL : 0480-43-1111 MAIL : zaisei@city.satte.lg.jp

紹介サイト



申込フォーム



# 企業版ふるさと納税で実施する事業について

## (1) 地域再生計画の名称

幸手市まち・ひと・しごと創生推進計画

## (2) 寄付金額の目標

10 億円（令和 2 年度～令和 7 年度累計）

## (3) 寄附をいただいたプロジェクト（事業）

- ・安定した雇用を創出するとともに、安心して働けるようにする事業
- ・新しいひとの流れをつくる事業
- ・ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

## (4) 寄附金の受入状況

- ・令和 6 年度    12 社    2,029 万 9,200 円
- ・累計            18 社    2,389 万 9,200 円（令和 3 年～令和 6 年度）

### 幸手市まち・ひと・しごと創生推進計画の全体像

#### 安定した雇用を創出するとともに、安心して働けるようにする事業

- 産業団地進出企業や市内事業者との連携による雇用の創出
- 多様な働き方への支援
- 地域農業の推進 等

#### 新しいひとの流れをつくる事業

- 幸手市の特性を活かした観光振興
- 移住・定住の促進
- シティプロモーションの推進 等

#### 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

- 結婚・妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援
- 子育てしやすい環境の整備
- 教育環境の充実と学力の向上 等

#### ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

- 安全・安心に暮らすための環境の整備
- 快適に暮らすための都市基盤整備
- 生涯を通じた健康と生きがいづくりの支援 等

## 寄附金を活用した事業の実績（令和6年度）

### 安定した雇用を創出するとともに、安心して働けるようにする事業

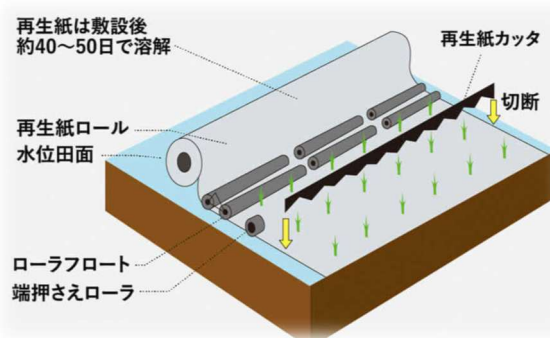
#### ・有機農業を推進するため「紙マルチ田植機」を導入！

（概要）

幸手産米の更なるブランド化及び持続可能な地域農業の確立を目指し、付加価値の高い有機米の栽培を推進するプロジェクトを令和6年度より実施しています。

令和6年度は有機米生産の障害になる雑草の発生・伸長を抑えることができる「紙マルチ田植機」の購入費用を補助いたしました。

紙マルチ栽培による持続可能な有機米の産地づくりを推進することで、「地域に誇れる水田」を未来へ継承すべく取り組んでまいります。



**事業費 4,972,000 円**

#### ・地域おこし協力隊を設置！

（概要）

地域の活性化や地域産業の振興を目的に、市外の人材を積極的に誘致し、定住・定着を促進するため、令和6年度から地域おこし協力隊制度を設け、第1号隊員を任命しました。

幸手産農産物を使用した商品開発やイベント出店、SNSの開設などを行い、幸手産農産物のPRにも取り組んでまいります。



**事業費 3,876,421 円**

## ・幸手産米を市長がトップセールス！

(概要)

令和6年9月15日に市内、近隣市の商業施設で幸手産新米コシヒカリの市長トップセールスを行いました。幸手市のお米大使「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の角球団社長や由規投手、青木外野手が応援に駆け付け、幸手産米のPRを実施いたしました。



**事業費**     **420,446 円**

### 寄附をいただいた企業（敬称略、寄附受領日順、公表をご了解いただいた企業のみ）

前澤工業株式会社、株式会社日野、小沢道路株式会社、プリムローズ株式会社、株式会社 石原造園土木

### ・ 転入する若者夫婦世帯の住宅取得を支援！

(概要)

若い世代の定住を促し、活力ある幸手市とするため、夫婦ともに40歳未満の若者夫婦世帯が市外から転入し、住宅を取得した際に住宅取得費用の一部を助成します。

令和6年度は30世帯、93人転入者の方に助成しました。



**事業費 3,000,000 円**

### ・ 未就学児に幸手産米を配布！

(概要)

市内に居住する未就学児を養育している子育て世帯に対し、経済的な負担の軽減と農産物のPRを目的として「幸手産米」を配布します。

令和6年度の対象児童は1,646人で、合計84.4tを配布しました。



**事業費 23,441,500 円**

### 寄附をいただいた企業（敬称略、寄附受領日順、公表をご了解いただいた企業のみ）

アイル・コーポレーション株式会社、株式会社トヨタユーゼック、未来創造 株式会社

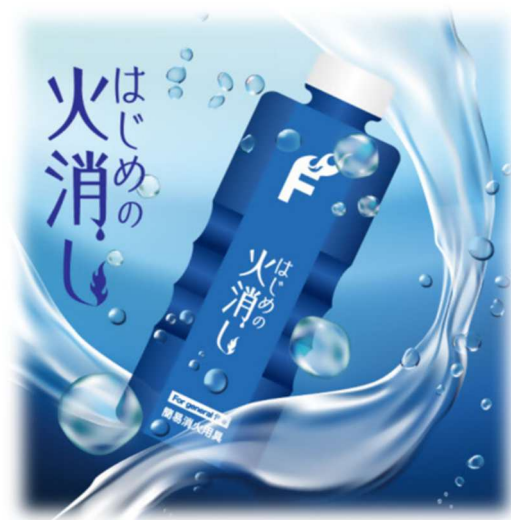
## ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

### ・自治会などに投げる消火剤を配布します

(概要)

地域の集会所などの初期消火に役立てるために「投げる消火剤」204本をご寄附いただきました。自治会などに配布し、今後も地域の防災意識の向上や防災力の向上を目指します。

**事業費 1,346,400 円**



**寄附をいただいた企業**（敬称略、寄附受領日順、公表をご了解いただいた企業のみ）

株式会社 グローアップ

# 令和7年度の重点事業

## 新しいひとの流れをつくる事業

### ・シティプロモーション映画を製作します

本市を舞台とした映画を作成することで、市の魅力を全国に発信します。市民にも、市の魅力を再発見し、一層愛着を持ってもらうことを目的として、シティプロモーション映画を製作します。

市の商工会や観光協会など関係団体を中心とした映画製作実行委員会を立ち上げ、地域を主体とした映画を ALL 幸手で製作します。

実際の撮影などは実績のある映画製作会社に委託し、全国の映画館で上映する予定です。

併せて地元の特産の開発を同時に行うなど、地域の賑わいづくりも行っていきます。

映画の公開は令和8年を予定しています。



予算額 30,000,000 円